

鶴見緑地及び他 11 施設 指定管理業務
事業報告書
(令和 5 年度)

令和 6 年 5 月 提出

鶴見緑地スマイルパートナーズ

目次

- 1 指定管理者の概要
 - 1-1 指定管理者の概要
 - 1-2 組織体制

- 2 指定管理事業の達成状況
 - 2-1 全体計画の達成状況
 - 2-2 成果指標にかかる数値目標の達成状況

- 3 管理運営状況
 - 3-1 施設の開館時間・休館日
 - 3-2 職員の配置状況
 - 3-3 研修実施状況
 - 3-4 社会的責任、市の施策との整合性
 - 3-4-1 個人情報保護の取組み
 - 3-4-2 就職困難者の雇用状況
 - 3-4-3 環境保護対策の取組み
 - 3-5 施設等の維持管理状況
 - 3-5-1 施設の維持管理状況
 - 3-5-2 修繕実施状況
 - 3-6 安全管理・危機管理
 - 3-7 苦情・要望等の対応状況
 - 3-8 事故の対応状況

- 4 事業実施状況
 - 4-1 サービス向上の取組み
 - 4-2 利用促進の取組み
 - 4-3 施設の利用状況
 - 4-3-1 施設の利用状況
 - 4-3-2 利用者満足度の把握と反映状況
 - 4-4 魅力向上事業・自主事業の実施状況
 - 4-4-1 魅力向上事業実施状況
 - 4-4-2 自主事業実施状況
 - 4-5 施設の有効利用
 - 4-5-1 他施設との連携
 - 4-5-2 地域・市民・NPOとの連携
 - 4-5-3 プラットフォームの運営

- 5 収支状況
 - 5-1 収支内訳
 - 5-2 収支計画からの増減理由
 - 5-3 利用料金収入明細
 - 5-4 管理経費縮減の取組み

- 6 今年度の総括及び自己評価

- 7 次年度に向けた課題と目標

- 8 その他特記事項

- 9 別紙

1 指定管理者の概要

1-1 指定管理者の概要

(1)施設概要

鶴見緑地（一般園地）、咲くやこの花館、陳列館ホール、水の館ホール、茶室むらさき亭

鶴見緑地馬場（乗馬苑）、鶴見緑地パークゴルフ場、鶴見緑地球技場、鶴見緑地庭球場、鶴見緑地運動場

鶴見スポーツセンター、鶴見緑地プール

(2)指定管理者

団体名称 鶴見緑地スマイルパートナーズ

代表者 大阪府中央区北浜東4番33号
大和リース株式会社
大阪本店 本店長 堀越 良一

構成員 大阪府港区田中三丁目1番40号
一般財団法人大阪スポーツみどり財団
理事長 山本 功人

大阪府中央区北浜四丁目1番23号
美津濃株式会社
代表取締役社長 水野 明人

大阪府西区北堀江二丁目1番11号久我ビル北館5階
株式会社ウエルネスサプライ
代表取締役 薄井 修司

愛知県豊田市勘八町勘八272番地
有限会社エルミオーレ
代表取締役 桑原 広之進

大阪府北区天満橋一丁目8番30号
三菱電機ビルソリューションズ株式会社 関西支社
取締役 関西支社長 向山 達也

東京都港区赤坂五丁目1番33号
大和ライフネクスト株式会社
代表取締役社長 竹林 桂太朗

指定期間 令和2年4月1日～令和22年3月31日（20年間）
報告対象期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日（令和5年度）
担当者 大和リース株式会社大阪本店 池田
連絡先 06-6944-0802

1-2 組織体制

鶴見緑地スマイルパートナーズ

団体名	役割
【代表団体】 大和リース(株)大阪本店	公園全体のマネジメント、大阪市との連絡調整、鶴見緑地（一般園地）の管理運営
【構成員】 (一財) 大阪スポーツみどり財団	咲くやこの花館の管理運営
美津濃(株)	鶴見緑地パークゴルフ場、鶴見緑地球技場、鶴見緑地庭球場、鶴見緑地運動場、鶴見スポーツセンター、鶴見緑地プールの管理運営
(株) ウエルネスサプライ	ホール・茶室管理運営、スポーツ施設受付業務 スポーツ教室の運営 等
(有)エルミオーレ	鶴見緑地馬場（乗馬苑）の管理運営
三菱電機ビルソリューションズ(株)関西支社	電気・機械設備等の維持管理、法定点検
大和ライフネクスト(株)	清掃・警備・設備日常点検

2 指定管理事業の達成状況

2-1 全体計画の達成状況

提案時に掲げたコンセプトにおける SDGs の各項目の進捗を記載する。

【1. 貧困をなくそう、2. 飢餓をゼロに】

<実施した事業>

提案していた HUBchari を令和 2 年度に導入し、園内回遊性の向上を図るとともに、認定 NPO 法人 Homedoor を通じて野宿生活者の自立支援を継続実施している。

HUBchari は認定 NPO 法人 Homedoor が行っている野宿生活者の自立支援を目的とした事業で、野宿生活者にバッテリーの充電や自転車の再配置という業務を担ってもらい、対価を支払うことで自立支援につなげる活動である。

環境事業協会と連携実施しているあわい農園では、令和 4 年度に引き続き、守口市の子ども食堂及び鶴見区の子ども食堂であるつるみのおかんの井戸端食堂と連携し、子どもと保護者の方を対象に体験学習施設の一部を活用して野菜等の収穫体験を行い、鶴見緑地フェスタでは収穫した作物を参加者である子どもたちが自分たちで値付け販売するという取り組みを行った。

【3. すべての人に健康と福祉を】

<実施した事業>

令和 2 年度にスタートしたアウトドアフィットネス事業により来園者の健康と福祉にアプローチを行っており、鶴見緑地の自然を生かしたパークヨガや満月ヨガ、子どもと参加できるファミリーヨガは引き続き好評を得ている。体験学習施設を活用したアーシングや、公園を案内しながらのノルディックウォークなど鶴見緑地の特性を活かした事業展開にも取り組んでおり、代表企業が管理する他公園（泉南ロングパーク等）への遠足イベント等、飽きの来ないプログラム構築に取り組んでいる。

また、英国発祥の運動イベントである「パークラン」を開催しており、1 回あたりの参加者が 100 名を超える規模に発展し、引き続き鶴見緑地における健康と福祉意識の増進に寄与している。

【4. 質の高い教育をみんなに、6. 安全な水とトイレを世界中に、12. つくる責任使う責任、14. 海の豊かさを守ろう】

<実施した事業>

イベントの付帯として招致しているキッチンカーについて、イベントの特性や参加人数に応じて販売物の種類や数量を調整し、フードロスがゼロとなるよう取り組んだ。

あわい農園で収穫した作物を参加者である子どもたちが自ら値付けをして販売するイベントを行った。子ども食堂を利用する子どもたちは保護者の仕事の多忙さなどから教育的なイベント等に参加しにくい傾向があるが、植え付けから収穫を経て販売までを体験できる取組として注目を集めており、都市循環・子ども食堂支援・はたらく支援の 3 つを柱とした活動が多方面から賛同を受けている。

【7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに、9. 産業と技術革新の基盤を作ろう】

<実施した事業>

ECO 縁日 2023 など、園内での再生可能エネルギーなどの普及啓発事業への広報・調整協力を行った。
魅力向上施設に敷設している太陽光パネルにて施設運営に係り再生可能エネルギーを活用した。

【11. 住み続けられるまちづくりを】

<実施した事業>

HUBchari やつるモビ等園内回遊のための手段を複数継続して運用している。また、令和5年度初めにはつるモビ座り乗りタイプの運用を開始し、多様な方がより利用しやすいサービスとした。

毎朝のラジオ体操の方々や毎週土曜日のパークラン参加者による清掃活動を促進させ、参加者やそれを見る来園者へのごみに対する啓発となった。

園内で大型イベントが増えているが、主催者・事業者に対してごみステーションの設置及びごみの分別回収を徹底させた。

【13. 気候変動に具体的な対策を、15. 陸の豊かさを守ろう】

<実施した事業>

咲くやこの花館では以下の生物多様性に関する事業を実施した。

- ・野外で自然と触れ合える機会を増やす取り組みや身近なところで生き物・植物を見つけるイベント
- ・国内外の希少な植物の生息域外保全
- ・ハワイの固有植物の展示およびツアー解説やボルネオ（マレーシア）の熱帯雨林や動物の保護活動、マダガスカルの植物紹介
- ・SDGs の観点から天王寺動物園と協力し、サバンナ堆肥を用いた土づくりを行い、また、堆肥のプレゼント配布を行った
- ・バナナの廃材となる葉や茎を利用して織り込んだ「バナナクロス」のティッシュケースを提供してもらい、フラワーツアーで紹介し、参加者へのノベルティとして配布した。
- ・洗剤や食品の袋を使って ミニバッグやアートフレームをつくらうという SDGs 工作イベントを実施した。
- ・経済産業省との「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（ワシントン条約）」に基づいて任意放棄され、取得した植物寄託された植物の保護育成
- ・ワシントン条約に該当する疑いのある植物の同定などの協力から、税関業績者表彰を受賞した
- ・日本植物園協会の植物多様性保全事業として絶滅危惧種を栽培している

【17. パートナースhipで目標を達成しよう】

<実施した事業>

地域連携やよりよい鶴見緑地を作るためのプラットフォームづくりとして、「鶴見緑地ぶらっとフォーム」を継続して運営した。

令和5年度の主な活動としては、各事業者からのイベントや講習会の案内、園内の工事情報の共有、新規施設の開業案内などを行った。

また、夏に開催した「ナイトピクニック」においては、昨夏開催した「つるみっこパーク夏まつり」内

で好評だった手持ち花火コーナーを地域の要望に応えるかたちで引き続き実施した。

令和6年度は鶴見区制50周年記念イベントを園内で実施したいという要望に対し、利用調整や連携を行った。

2-2 成果指標にかかる数値目標の達成状況

施設名	項目	目標値	実績値	達成率	分析
鶴見緑地 (一般園地)	利用者満足度	85.0%	98.1%	115.4%	昨年比1.0ポイント増。引き続き高い満足度を得られた。
	来園者数 ※2026年度目標	5,500,000人	5,004,836人	91.0%	夏季の猛暑の影響もあったが、春・秋のハイシーズンにおける来園者数が伸び、500万人を突破した。園内飲食店の堅調や大型連休時のイベントが貢献している。
咲くやこの花館	利用者満足度	85.0%	98.2%	116%	概ね満足度を得られている。
	利用者数	233,000人	226,198人	97.1%	利用者数昨年比△5,709人。春・秋の来園者数は園内催事との連携等により好調だったが、酷暑等の影響により夏場の利用者数が伸びずわずかに目標達成に至らなかった。
陳列館ホール	利用催事数 ※指定管理者独自目標	159件	95件	59.7%	コロナ禍から脱却し利用者は増加傾向にある
	利用率	30.0%	29.8%	99.3%	ほぼ目標値の数値に届いた
	利用者満足度	85.0%	92.0%	108.2%	概ね満足度は頂いている
水の館ホール (附属展示場)	利用催事数 ※指定管理者独自目標	316件	373件	118.0%	コロナ禍から脱却以降増加している
	利用率	45.0%	59.1%	131.3%	イベントが増加し利用率も大幅に上がった。
	利用者満足度	85.0%	91.0%	107.1%	概ね満足度は頂いているが、設備面での課題はある
茶室むらさき亭	利用催事数 ※指定管理者独自目標	159件	49件	30.8%	コスプレ中心の利用であったが、本格茶道・婚礼写真なども増加の傾向
	利用率	20%	15.4%	77.0%	目標値は届いていないが上昇傾向である。
	利用者満足度	85.0%	92.0%	108.2%	概ね満足度は頂いている
鶴見緑地馬場 (乗馬苑)	利用者満足度	85.0%	96.0%	112.9%	高い満足度を得られている。
	利用者数	57,800人	58,942人	101.9%	利用者数は目標値を達成した。
鶴見緑地パークゴルフ場	一人当たりコース利用率 ※指定管理者独自目標	2.5コース	2.29コース	91.6%	混雑時はマーシャルを配置し、プレーが滞らないよう誘導を実施
	利用者満足度	85.0%	90.6%	106.6%	顧客の中心は近隣にお住いの70歳代以上の方々となっている。コースの手入れについては概ね好評であるものの、一部で指摘もあるた

					め、より一層きめの細かいコースメンテナンスを実施していく。 また、酷暑期は簡易ミスト設置するなど安全面にも配慮
	利用人数	29,500人	29,620人	100.4%	猛暑や雨天続き等、天候不順もあり集客苦戦
鶴見緑地 球技場	利用件数	6,600件	6,302件	95.4%	雨天による使用のキャンセルや大会の事前キャンセルが多数発生したことが起因
	利用率	70%	66.4%	▲3.6p	同上
	利用人数	234,000名	260,931名	111.5%	大会の観客数や各団体の人数の増加が影響
鶴見緑地 庭球場	利用件数	28,500件	25,421件	89.0%	激しい気候変動（猛暑・豪雨・暖冬）が利用件数の増減に大きく起因
	利用率	55%	48.8%	▲6.2p	同上
	利用人数	85,000名	81,312名	95.6%	同上
鶴見緑地 第2運動場	利用件数	800件	653件	81.6%	雨天による使用のキャンセルが利用件数の減少に起因
	利用率	45%	33.3%	▲11.7p	同上
	利用人数	16,000名	19,609名	122.5%	大会利用者数が多かったことが要因
鶴見スポーツ センター	利用件数	3,400件	3,198件	94.1%	多目的室の一般利用の減少や4教室の閉講、工事休館の影響が大きい。
	利用率	95%	90.2%	▲4.8p	多目的室の利用が伸び悩む。
	利用人数	56,000名	41,921名	74.9%	1団体の利用人数が少ない事や利用件数の減少、工事休館による影響が大きい。
鶴見緑地 プール	利用人数	160,000名	160,772名	100.4%	コロナ制限除に伴い、施設の人数制限撤廃し利用者増加。 夏期の夜間割引も好調。

※一般園地の来園者数調査は、Datawise社の調査システムを使用。NTTドコモキャリア携帯所持者のGPS情報と滞在時間から推計するシステムを採用。滞在時間範囲は公園通過者をカウントしないために30分以上360分以下に設定。

3 管理運営状況

3-1 施設の開館時間・休館日

(1) パークセンター

施設名	開所時間	休所日
鶴見緑地パークセンター	午前9時から午後5時30分	12月29日から1月3日

(2) 有料施設

施設名	供用日・供用時間	定休日	臨時開館日 臨時休館日
咲くやこの花館	火曜日～日曜日 午前10時～午後5時（最終入館 午後4時30分）	月曜日（休日の場合は翌日）年末年始12/28～1/4	臨時開館日 8/14 臨時休館日 8/15 暴風警報発令に伴う臨時休館
水の館ホール	令和5年4月1日（土）から令和6年3月31日（日）まで 午前9時から午後9時まで	毎週月曜日 月曜日が祝日の場合は翌日 12月28日から1月4日	午前7時から午後9時まで
付属展示場	令和5年4月1日（土）から令和6年3月31日（日）まで 午前9時から午後9時まで	毎週月曜日 月曜日が祝日の場合は翌日 12月28日から1月4日	午前7時から午後9時まで
茶室むらさき亭	令和5年4月1日（土）から令和6年3月31日（日）まで 午前9時から午後5時まで	毎週月曜日 月曜日が祝日の場合は翌日 12月28日から1月4日	午前9時から午後5時まで
鶴見緑地馬場（乗馬苑）	令和5年4月1日（土）から令和6年3月31日（日）まで 午前9時から午後9時まで	火曜日（休日の場合、翌日）及び12月29日から翌年1月3日まで	なし
鶴見緑地パークゴルフ場	令和5年4月1日（土）から令和6年3月31日（日）まで 午前9時から午後4時30分まで	・月曜日（その日が休日に当たるときは、次の平日） ・12月28日から1月4日まで	毎月最終月曜日はパークゴルフ場主催の月例大会のため開場
鶴見緑地球技場	令和5年4月1日（土）から令和6年3月31日（日）まで 午前9時から午後9時まで	・月曜日（その日が祝日に当たるときは、その日後最初に到来する祝日以外の日） ・12月28日から翌年1月1日まで	臨時開館日 12月28日から翌年1月1日を除く月曜日 臨時休場日 8月15日 暴風警報発令に伴う休館指示のため ※供用時間延長 7月21日～8月25日

			午前7時から午後9時まで
鶴見緑地運動場	令和5年4月1日(土)から令和6年3月31日(日)まで 午前7時から午後7時まで	無休	臨時休場日 8月15日 暴風警報発令に伴う休館指示のため ※供用時間短縮 11月1日から4月30日まで 午前7時から午後5時まで
鶴見緑地庭球場	令和5年4月1日(土)から令和6年3月31日(日)まで 1月から3月まで及び11月から12月まで 午前9時から午後7時まで 4月から10月まで 午前9時から午後9時まで	無休	臨時休場日 8月15日 暴風警報発令に伴う休館指示のため 12月30日から1月2日まで メンテナンスのため ※共用時間変更 11月1日から3月31日まで 月・水・木・土・日曜 午前9時から午後9時まで 火・金曜 午前9時から午後10時まで
鶴見スポーツセンター	令和5年4月1日(土)から令和6年3月31日(日)まで 午前9時から午後9時まで	・月曜日(その日が休日に当たるときは、その日後最初に到来する休日以外の日) ・12月28日から翌年1月4日まで	臨時開館日 12月28日 午前9時から午後3時まで サービス向上のため 臨時休館日 8月15日 暴風警報発令に伴う休館指示のため
鶴見緑地プール	令和5年4月1日(土)から令和6年3月31日(日)まで 午前9時から午後9時まで ※屋外プール開館期間 6月3日から9月24日まで	・月曜日(その日が休日に当たる場合は、その日後最初に到来する休日以外の日) ・12月29日から翌年1月1日まで	臨時開館日 7月18・24・31日 8月7・14・21・28日 繁忙期サービス向上のため 開館時間拡大 午前8時30分から午後9時まで 7月1日から8月27日までの土日祝 及び 8月7・8・9・10・14・16・17日

			<p>繁忙期サービス向上のため</p> <p>開館時間短縮 午前9時30分から午後7時まで 定休日を除く10月7日から3月31日まで</p> <p>臨時休館日 5月23日から6月2日まで 9月26日から10月6日まで</p> <p>メンテナンスのため 8月15日 暴風警報発令に伴う休館指示のため 3月6日 ボイラー異常発生、水温維持不可能となったため</p>
--	--	--	--

(3) 管理許可施設

施設名	供用日・供用時間	定休日
立体駐車場（中央第1）	年中無休・24時間	年中無休
大池南レストラン	令和2年12月より休店中	不定休
大池南売店他5売店	11:00～15:30	不定休
咲くやこの花館レストラン	11:00～15:30	咲くやこの花館の休館日に準ずる
迎賓館	平日：12:00～19:00 土日祝：9:00～19:00	火・水曜日（祝日・婚礼日を除く）

3-2 職員の配置状況

(1) 総括責任者

総括責任者
池田 昂志郎

(2) 施設責任者等

施設名	施設責任者	その他職員
一般園地	池田 昂志郎	常勤職員 14名 アルバイト 2名
咲くやこの花館	上棚 亮	常勤職員 10名 アルバイト 14名
陳列館ホール・水の館ホール・ 茶室むらさき亭	畑 英伸	常勤職員 2名 パート 4名
鶴見緑地馬場 (乗馬苑)	林 尚	常勤職員 9名 アルバイト 21名
鶴見緑地パークゴルフ場	池田 昂志郎	常勤職員 1名 アルバイト 5名
鶴見緑地球技場	檀野 雄一	常勤職員 3名 アルバイト 7名
鶴見緑地庭球場	檀野 雄一	常勤職員 3名 アルバイト 7名
鶴見緑地運動場	檀野 雄一	常勤職員 3名 アルバイト 7名
鶴見スポーツセンター	島田 充裕	常勤職員 3名 アルバイト 7名
鶴見緑地プール	櫻井 良美	常勤職員 6名 アルバイト 60名(繁忙期最高時)

(3) その他

その他責任者等	
電気主任技術者	江口 等
エネルギー管理員	江口 等
防火管理者	一般園地：池田 昂志郎 咲くやこの花館：上棚 亮 陳列館ホール・水の館ホール：岸 達也 鶴見緑地球技場：檀野雄一 鶴見スポーツセンター：櫻井良美 鶴見緑地プール：門林 良雄 ※茶室むらさき亭、鶴見緑地馬場、鶴見緑地パークゴルフ場については、防火管理者選任対象外施設。

3-3 研修実施状況

【代表企業】大和リース株式会社 大阪本店

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
個人情報保護研修（情報セキュリティ研修）	6月、2月	15人	継続
人権啓発研修	10月	15人	継続
コンプライアンス研修（パワハラ研修）	2月	15人	継続
安全衛生研修（環境学習会）	10月	15人	継続
防災訓練	9月、3月	15人	継続
安全運転講習会	5月、12月	15人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
総務部セキュリティ小テスト	5月	15人	継続
グループ環境教育	12月	15人	継続

【構成員】一般財団法人大阪スポーツみどり財団

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
安全衛生研修（メンタルヘルス）	10月	11人	継続
人権研修（ハラスメント防止）	12月	14人	継続
消防訓練	1月、3月	30人	継続
アテンダント研修（植物）	4月、7月	11名	継続
個人情報保護研修	1月、2月	12人	継続
経理研修（インボイス制度）	8月	12名	新規
経理研修（電子決裁）	3月	12名	新規
A T 研修（接遇&マナー）	5月、3月	11人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
人材育成研修（Biz CAMPUS（定額制公開型研修））	4月～3月	8人	継続
日本植物園協会第58回大会 高知県	5月	1名	継続
R5年度・おおさか生物多様性施設連絡会	5月	2名	継続
園芸大学・花と緑の学び舎（バラ、緑化技術）	5月	2名	新規
環境省と日本植物園協会主催種子・孢子・組織培養保全フォーラム	12月	1名	新規
尾陰先生除草ビクスレクチャー	12月	1名	新規
日植協第2回技術者講習会（名古屋市東山植物園）	1月	1名	新規
植物園協会 第7回教育普及ワークショップ	2月	4名	新規
日本博物館協会主催 第1回研究協議会	2月	1名	新規

【構成員】美津濃株式会社

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
接遇研修（ユニバーサルマナー研修）	5月27日・28日 9月30日	32人 28人	継続
個人情報保護研修	5月27日・28日 9月30日	32人 28人	継続
人権研修（障がい者研修）	5月27日・28日 7月3日 9月30日	32人 7人 28人	継続
コンプライアンス研修	5月27日・28日 9月30日	32人 28人	継続
安全衛生研修	5月27日・28日 7月3日 9月30日	32人 7人 28人	継続
消防訓練・防災訓練	5月27日・28日 7月3日 9月30日	32人 7人 28人	継続
応急手当訓練	5月27日・28日 9月30日	32人 28人	継続
安全運転講習会	6月14日	3人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
プール監視員・受付研修	5月27日・28日	20人	継続
熱中症対策研修	7月3日	7人	継続
維持管理研修	3月11日	3人	継続

【構成員】株式会社ウエルネスサプライ

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
接遇研修（ユニバーサルマナー研修）	3月29日	4名	継続
個人情報保護研修	3月29日	4名	継続
人権研修（障がい者研修）	3月29日	4名	継続
コンプライアンス研修	3月29日	4名	継続
安全衛生研修（安全管理担当者研修）	5月	4名	継続
防災訓練（消防訓練）	9月	2名	継続
応急手当訓練	3月29日	5名	継続
リーダー研修	6月	1名	新規
CPR研修	9月	4名	継続

【構成員】 有限会社エルミオーレ

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
人権研修（ハラスメント研修）	12月	5人	継続
個人情報保護研修	4月	9人	継続
コンプライアンス研修	10月	2人	継続
人材育成研修	3月	2人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
馬行動学講習会	6月	8人	継続
乗馬指導者講習会	7月	2人	継続
馬飼養衛生管理地方講習会	11月	1人	継続
動物取扱責任者講習会	11月	1人	継続

【構成員】 三菱電機ビルソリューションズ株式会社 関西支社

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
コンプライアンス研修	9月	3人	継続
個人情報保護研修	12月	3人	継続
人権研修（ハラスメント防止）	2月	3人	継続
安全衛生研修	3月	3人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
巡回点検業務研修	8月、2月	3人	継続

【構成員】 大和ライフネクスト株式会社

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
接遇研修（ユニバーサルマナー研修）	2月	16人	継続
個人情報保護研修	8月	16人	継続
コンプライアンス研修	4月	16人	継続
安全運転講習会	5月	16人	継続

3-4 社会的責任、市の施策との整合性

3-4-1 個人情報保護の取組み

○鶴見緑地パークセンター

- ・基本的には出来る限り個人情報に該当する情報は取り扱わないこととし、業務上必要な情報については個人情報保護法及び各社で定める個人情報保護規定（USBなどは持ち出さない、データ管理の際はパスワードを設定、紙媒体は鍵付きロッカーで管理など）に基づき取り扱っている。
- ・万が一漏洩があった場合に備え保険を付保した。
- ・個人情報保護研修を実施し、職員の意識向上に努めた。
- ・情報管理責任者はパークセンター長である池田が担った。

○咲くやこの花館

- ・個人情報保護責任者を配置
- ・個人情報の管理について、紙ベースの書類については、鍵付きのロッカーにて管理。
- ・記録媒体の管理方法については、特定の職員で行い、データにパスワードを設定。
- ・USBなどの持ち出せる媒体での管理を行わない。
- ・個人情報保護研修の実施し、職員の意識向上に努めた（2月～3月・3-3研修実施状況で記載）
- ・FAX・メール・保管場所・受付について、チェックシートを設けて、要所に貼りだしている
- ・FAX送信時の確認①書類の誤りがないか ②番号の誤りがないか複数名で確認 ③送信完了か履歴で確認
- ・メール送信時の確認 ①アドレスはBCC欄を使用しているか複数名で確認 ②送信時、上席にも同送しているか確認
- ・保管・受付は以下を確認 ①鍵のかかる場所に保管 ②受付場所では手元から離さない

○鶴見緑地パークゴルフ場管理事務所

- ・個人情報は原則受理しない
- ・競技志向の強い団体に対しては、ハンデ設定のため氏名、生年月日等が記された申込書を受付るが、施設側でスコアを集計後、施設で保管せず速やかに原本を返却している
- ・個人情報管理者を定め、個人情報保護の教育を実施（WEB講習）

○鶴見緑地球技場他4施設管理事務所

- 【全施設共通】
- ・紙ベースの個人情報は鍵付き書庫保管と期限切れ書類はシュレッダーによる廃棄を実施
 - ・個人情報記載のデータはパスワード管理・または社内個人情報保管データベースを活用、個人情報研修実施
 - ・警察の捜査協力時は捜査関係照会書の提示を依頼
 - ・球技場及びプールの責任者を個人情報保護管理者として定める
 - ・事故が発生した場合は本部と連携・対応し、今後の対策を速やかに講ずる
 - ・メール、FAXにて外部に個人情報記載資料を送信する際は、2名体制で宛先番号、アドレスの確認後に送信を励行
 - ・個人情報の事務所外への持ち出し禁止

○陳列館ホール他2施設管理事務所

- ・予約者の個人情報ファイルに関しては、鍵付きキャビネットにて保管
- ・個人情報保護管理者としては施設責任者が兼任
- ・事故が発生した場合は、責任者を通じて各所へ連絡

○鶴見緑地馬場管理事務所

- ・施設責任者を個人情報責任者として組織的に管理している。
- ・利用者の個人情報は個人情報管理ソフトにて管理している。管理ソフトには従業員別にパスワードがあり入力しなければログインすることが出来ないようにプログラムされている。
- ・個人情報が記載された書類に関しては鍵のかかるキャビネット内に保管している。
- ・個人情報記載書類は保管の必要がなければ速やかにシュレッダーにて破棄している。
- ・メールは法人管理でパスワードをかけて保護している。職員の意識付けのため個人情報取扱につ

- いての講習実施および個人情報保護法に基づいた誓約書を提出させている。
- ・外部からの問い合わせに対して個人情報は一切回答いたしていません。
 - ・書類等送付の際には確認表のチェック項目に従い、担当者と各項目責任者が2重チェックを行い、誤配信等がないようにしています。

3-4-2 就職困難者の雇用状況

	団体名	障がい者雇用率	達成状況
【代表団体】	大和リース株式会社 大阪本店	2.39%	○
【構成員】	一般財団法人大阪スポーツみどり財団	2.63%	○
	美津濃株式会社	2.38%	○
	株式会社ウエルネスサプライ	2.44%	○
	有限会社エルミオーレ（法定対象外）	-	-
	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 関西支社	2.34%	○
	大和ライフネクスト株式会社	2.79%	○

3-4-3 環境保護対策の取組み

○鶴見緑地パークセンター

公園の管理者として環境保護に資する取組は必須事項であり、公園管理業務を通して日常的に行われるものと考えている。園内清掃によるごみのポイ捨て対応や廃棄物の分別処分といった事後対応はもちろん、ポイ捨てをさせないための掲示物等による注意喚起や廃棄物の排出量抑制に積極的に取り組んだ。昨年同様、毎朝早朝ラジオ体操をされている市民有志団体との連携に加え、新たに毎週土曜日の朝にランニングをしている団体（parkrun Japan）と連携して各活動の後に清掃活動を実施、回収したごみをパークセンターにて処分する取組を実施した。

その他、環境保護に関する実施事項は以下の通り。

- ・一般廃棄物として処分していた落ち葉等を山のエリア等の緑地帯で腐葉土化することで園内での消費還元を実施。
- ・環境事業協会と連携した生物多様性に係るイベントの実施（昆虫観察会）
- ・園内の剪定枝や木の実等を使用したクリスマスリースづくりワークショップ
- ・ハガキの樹と呼ばれるタラヨウの葉を使用したクリスマスカードづくりワークショップ
- ・食物連鎖を中心とした養蜂学習実施
- ・イベントの付帯として招致しているキッチンカーについて、イベントの特性や参加人数に応じて販売物の種類や数量を調整（フードロスゼロへの取り組み）。併せて廃棄するトレイ等に環境配慮型材料の使用を促進。
- ・園内で大型イベントが増えているが、主催者・事業者に対してごみステーションの設置及びごみの分別回収を徹底させた。
- ・大阪産業大学が環境省から指定を受けた地域再生エネルギーに関する学習のためのフィールド提供及び講師協力

○咲くやこの花館

- ・ごみの減量化（複数枚コピーの両面印刷・ゴミの分別収集・入館者のゴミの持ち帰りを依頼、チラシ等の印刷枚数の適正化、再生紙、森林認証紙の購入）
- ・ペーパーレス化（会議時の資料を、PC 端末共有画面に変更）
- ・環境省地球温暖化対策、冷房時の室温 28℃設定など「クールビズ（COOL BIZ）」への参加
- ・植物多様性保全拠点園事業

【事業内容】

- ① 生物多様性保全に関するネットワークに参画
- ② 大阪生物多様性保全ネットワーク、大阪生物多様性施設連絡会に参加

- ③ 野外で自然と触れ合える機会を増やす取り組み・・・屋外庭園の「役立つ植物広場」を用いた農業体験や収穫体験、ワークショップの実施。
- ④ 身近なところで生き物・植物を見つけるイベント・・・昆虫と植物の関係を知る教室の実施や、食虫植物観察教室を開催。
- ⑤ 国内外の希少な植物の生息域外保全を推進・・・（公社）日本植物園協会と連携し、国内外の希少種保護プログラムなどに取り組むとともに、ヤシヤビシヤクやイトラッキョウ等約 100 種の日本産絶滅危惧植物種を栽培、展示
- ⑥ 国内外の希少な植物の生息域外保全を推進・・・環境省等から「生息域外保全情報」や、「保有植物のデータ」など関連する調査依頼等があれば協力する。
- ⑦ 外来生物の侵入・拡散防止に取り組み・・・在来種を保全する上で懸念される外来生物の侵入・拡散を防止するため、新しい植物を導入する際は情報収集を欠かさず行う。
- ⑧ ボルネオ（マレーシア）の熱帯雨林や植物の保護活動・・・ボルネオ保全トラスト・ジャパンの協力のもと、イベントを通じて、子どもたちに植物や自然環境に対する知識や関心を深めてもらい、熱帯雨林の保全の大切さを伝える。
- ⑨ ハワイの植物の紹介・・・当館が保有する希少なハワイ固有種から外来種まで、多数のハワイの植物を展示し、自然の大切さを啓発する。
- ⑩ マダガスカル植物の紹介・・・フニーバオバブの開花に合わせ、サガリバナやオオオニバスといった夜咲きの花など、夜の植物園をめぐるナイトツアーを開催し、バオバブの故郷であるマダガスカルを取り巻く環境問題を含めた解説を行い普及啓発

今年度については、①、②、③、④、⑤、⑧、⑨、⑩を実施

- ・照明の LED 化
- ・本館（全トイレ）および事務所（1階）の手洗い自動水栓化による節水（新型コロナウイルス感染防止策も含む）
- ・オリジナルの袋はバイオマス 30%以上のものを使用
- ・プラスチックバックの有料化（ミュージアムショップ）
- ・ごみの分別の徹底（事務所、レストラン、売店、カフェ）
- ・球状太陽光発電テントによるイベント、出店社の電力に利用
- ・SDGs の観点から天王寺動物園と協力し、サバンナ堆肥を用いた土づくりを行い、また、堆肥のプレゼントを行った
- ・バナナの廃材となる葉や茎を利用して織り込んだ「バナナクロス」のティッシュケースを提供してもらい、フラワーツアーで紹介し、参加者へのノベルティとして配布した。
- ・洗剤や食品の袋を使って ミニバッグやアートフレームをつくらうという SDGs 工作イベントを実施した。
- ・ワシントン条約に該当する疑いのある植物の同定などの協力から、税関業績者表彰を受賞した
- ・プチイングリッシュガーデンに、枯葉、花殻などを堆肥化する SDGsBox を設置
- ・古着からリサイクルされたサステイナブル用土資材の活用に向けた実験（ラン、食虫植物）
- ・大阪市環境局との連携 展示&デモンストレーション 8/12（土）開催【燃料電池自動車 MIRAI がやってくる！】で脱炭素啓発
- ・なにわ ECO スクエア事業への協力 エコボラ研修「咲くやこの花館で植物の知恵や不思議を知ろう！」 VR（拡張現実）体験 AR（仮想現実）タブレット体験、講演協力 館内ツアー 意見交換会を実施
- ・大阪市環境局主催事業への協力 おおさか市民環境大学「気候変動の現状とわたしにできること」多様な植物のおはなし講義と館内ツアー、講演協力 AR（仮想現実）タブレット体験を実施
- ・果樹栽培温室に害虫忌避照明導入（減農薬環境配慮）
- ・ホテイアオイ外来種問題啓発ミニ展示
- ・ハワイの固有植物の展示およびツアー解説、ボルネオ（マレーシア）の熱帯雨林や動物の保護活動、マダガスカル植物の紹介（オンラインで開催）
- ・洗剤や食品の袋を使ってミニバッグやアートフレームを作る「SDGs 工作イベント」を実施
- ・経済産業省との「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約（ワシントン条約）」に基づき、任意放棄され取得した植物寄託された植物の保護育成
- ・大阪ユニセフ協会と連携し、環境問題の写真展を実施